

京都大学ジャパングートウェイ構想自己点検評価一覧

○目標の達成状況	自己評価※	該当頁
1. 共通の成果指標と達成目標		
1. 国際化関連		
(1) 多様性		
① 教員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任教員等の割合	A	93ページ
② 職員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任職員等の割合	S	95ページ
③ 教職員に占める女性の比率	A	97ページ
④ 全学生に占める外国人留学生の割合	B	99ページ
(2) 流動性		
① 日本人学生に占める留学経験者の割合	C	101ページ
② 大学間協定に基づく交流数	B	104ページ
(3) 留学支援体制		
① 日本人学生の留学についての支援体制の構築	A	106ページ
② 外国人留学生等の支援体制の構築	A	109ページ
(4) 語学力		
① 外国語による授業科目数・割合	B	112ページ
② 外国語のみで卒業できるコースの数等	S	115ページ
③ 日本語教育の充実	A	118ページ
④ 学生の語学レベルの測定・把握、向上のための取組	B	120ページ
(5) 教務システムの国際通用性		
① ナンバリング実施状況・割合	S	122ページ
② GPA導入状況	A	124ページ
③ シラバスの英語化の状況・割合	A	126ページ
④ 教育プログラムの国際通用性と質保証	A	128ページ
(6) 大学の国際開放度		
① 柔軟な学事暦の設定の有無	B	130ページ
② 入試における国際バカロレアの活用	A	131ページ
③ 渡日前入試、入学許可の実施等	A	132ページ
④ 奨学金支給の入学許可時の伝達	S	134ページ
⑤ 混住型学生宿舎の有無	A	136ページ
⑥ 海外拠点の数及び概要	A	137ページ
⑦ 外国人留学生OBの積極的活用	A	140ページ
⑧ 外国語による情報発信等	A	142ページ
2. ガバナンス改革関連		
(1) 人事システム		
① 年俸制の導入	S	145ページ
② テニユアトラック制の導入	B	147ページ
③ 国際通用性を見据えた人事評価制度の導入・活用	A	148ページ
④ 国際通用性を見据えた採用と研修	A	150ページ
(2) ガバナンス		
① 事務職員の高度化への取組	S	152ページ
② 具体的ビジョン、中期計画等の策定	A	154ページ
③ 迅速な意思決定を実現する工夫	A	157ページ
④ 意思決定機関等への外国人の参画	A	159ページ
⑤ IR機能の強化・充実	A	160ページ
3. 教育の改革的取組関連		
(1) 教育の質的転換・主体的学習の確保		
① 学生の実質的学びの時間の確保に関する取組	A	161ページ
② 学生の主体的参加と大学運営への反映の促進	A	162ページ
③ TA活用の実践	A	164ページ
④ ナンバリング実施状況・割合(再掲)	S	122ページ
⑤ GPA導入状況(再掲)	A	124ページ
⑥ シラバスの英語化の状況・割合(再掲)	A	126ページ
(2) 入試改革		
① TOEFL等外部試験の学部入試への活用	A	165ページ
② 多面的入学者選抜の実施	S	166ページ
③ 国際バカロレアの活用(再掲)	A	131ページ
(3) 柔軟かつ多様なアカデミック・パス		
① 柔軟な転学科・転学部、Late Specialization等	A	168ページ
② 早期卒業・入学、5年一貫制課程等	A	169ページ
4. その他		
(1) 教育情報の徹底した公表	A	170ページ
2. 大学独自の成果指標と達成目標		
① Times Higher Education (THE) World Ranking	C	171ページ
② 学生の国際共著論文数(国際学会共著発表論文を含む)	S	172ページ
③ ジョン万プログラムによる学生の海外派遣数	A	173ページ
④ 国際インターンシップを経験した学生数	B	173ページ
⑤ 遠隔講義システムによる講義等ICTを活用した国際共同実施科目数	A	174ページ

※自己評価:S(大きく上回っている)、A(上回っている)、B(下回っている)、C(大きく下回っている)